

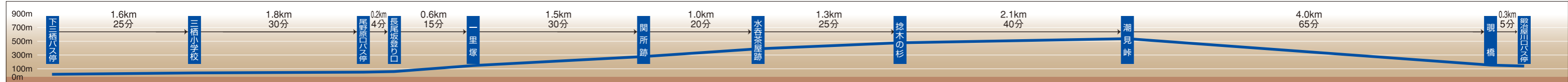
【潮見峠 下三栖～硯橋 (田辺市)】

歩行距離 14.4km
標準歩行時間 4時間20分
標準所要時間 5時間35分

長尾坂を通る「潮見峠越」は、近世に入って以降、熊野詣でのルートのひとつとして賑わった時期があります。苔むした道端の石に時代を感じることが出来ます。

尾野原口バス停からすぐのところ長尾坂登り口があります。ここから水呑茶屋跡まで登り坂が続きますが、以後は、潮見峠まで緩やかな山道になります。搦木峠には、清姫伝説として伝えられる搦木の杉があり、万力でねじられたかの様な枝や幹は山の清涼感と合間って神秘的な眺めです。潮見峠からは、下りが延々続くので足下に注意。途中、古道のルートとして、舗装道路から杉林へ入る箇所がありますが、荒れているためそのまま道なりに進む方がよいでしょう。民家が連なっている所を越えたら、硯橋が見えてきます。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



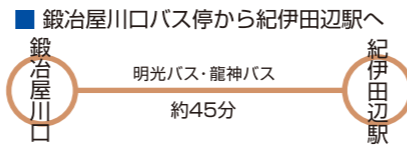
スタート地点までのアクセス

「紀伊田辺駅」からは龍神バス長野線に乗車し、「下三栖」バス停で下車。(又は、古道の入口に近い「尾野原口」、「長尾口」バス停で下車)。運転本数は、概ね3～4時間に1本程度(土日は午前・午後の2本のみ。火木は運行なし)。



お帰りは

「鍛冶屋川口」バス停でゴールし、明光バス又は龍神バスを利用して「紀伊田辺駅」へ戻ります(1～2時間に1本の間隔で運行)。



標準の歩行記録 (参考行程: 見学時間等を含む。)

下三栖バス停	11:20	三栖小学校	11:45	長尾坂登り口	13:00	一里塚	13:15	関所跡	13:20	13:50	13:55	
(途中の珠簾神社で40分の昼食休憩: お弁当)												
水呑茶屋跡	14:15	14:25	搦木の杉	14:50	15:00	潮見峠	15:40	15:45	硯橋	16:50	鍛冶屋川口バス停	16:55
(ここで休憩) (搦木の杉を眺めながら休憩)												

沿道の花ごよみ

沿道各所
梅・見頃 2月中旬～3月上旬
花の見頃は年により異なる場合があります。

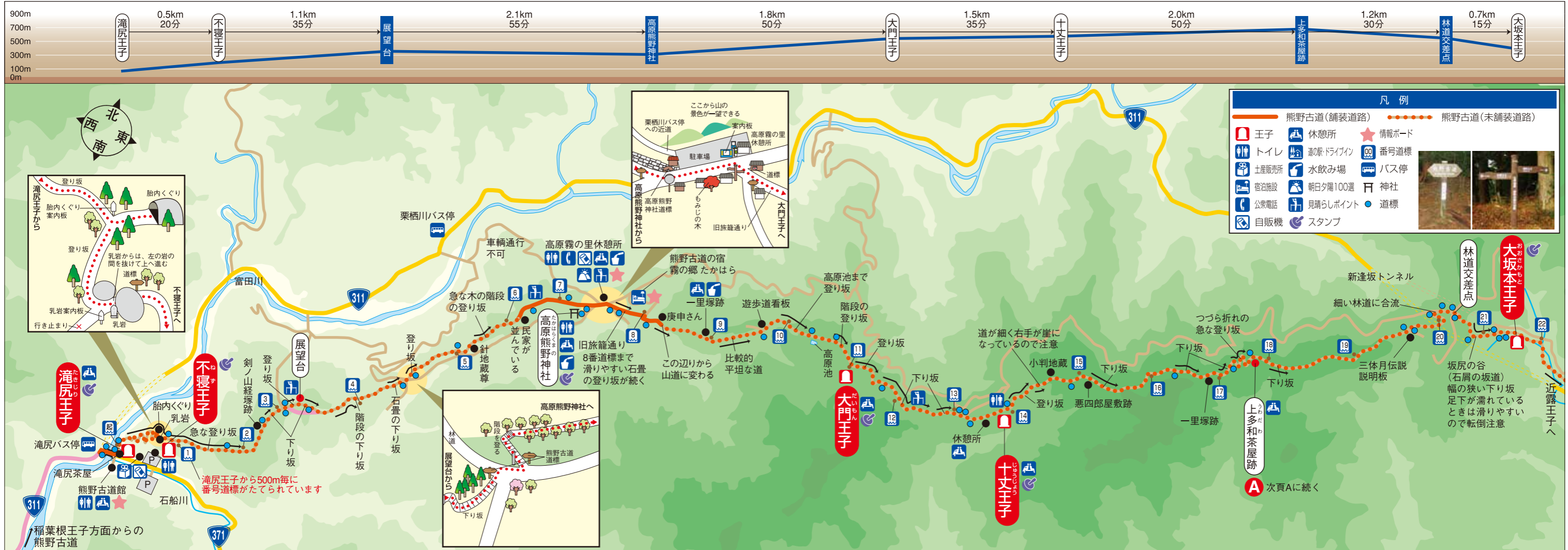
たきじり 滝尻王子(田辺市中辺路町) ~ つぎざくら 継桜王子(田辺市中辺路町) その1

歩行距離 18.2km
標準歩行時間 7時間10分(野中一方杉バス停まで)
標準所要時間 9時間40分

滝尻王子から、いよいよ熊野三山の聖域に入り近露へ、そして野中の清水に至るロングコース。いにしへの古道の雰囲気をお楽しみいただけるコースです。

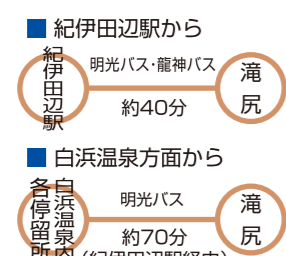
滝尻王子からは、番号道標が500m毎に建っているの、目印にして歩きましょう。滝尻王子から2番道標までは、急な登り坂ですが、登り切ると尾根伝いの比較的緩やかな道になり、高原熊野神社へと至ります。高原からは、再び登りとなり最高地点の上多和茶屋跡へ。上多和茶屋跡を過ぎると、近露に向けて一気に下ります。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



スタート地点までのアクセス

「紀伊田辺駅」からは、明光バス「栗栖川行」・「新宮駅行」又は龍神バス「発心門王子行」・「本宮大社行」・「道の駅熊野行」に乗り、「滝尻」バス停で下車(ほぼ1時間に1本の間隔で運行)。白浜温泉からは、明光バス「新宮駅行」で「滝尻」バス停下車。白浜温泉からは、1日2本の運行となりますのでご注意ください。



このコースの歩き方

- 日帰りで2回に分けて歩く
滝尻～牛馬童子道の駅間、牛馬童子道の駅～野中の清水間を2回に分けて日帰りで歩きます。
- 途中で宿泊して歩く
初日に滝尻～近露間を歩き、近露で宿泊。翌日、近露～野中の清水間、又は次のコースの小広峠まで歩いて帰路につきます。
- 次のコースと合わせて一気に歩く
(1) 歩いた後で本宮町にもう一泊。初日に滝尻～近露間を歩き、近露周辺に宿泊。翌日は早朝に出発して、熊野本宮大社まで一気に歩きます。
(2) 1泊2日で歩いた後、そのまま帰路に。初日に継桜王子まで距離をかき、野中で宿泊。翌日は早朝に出発して、熊野本宮大社まで歩きます。「本宮大社前」バス停 16時40分発が紀伊田辺駅行の最終。「本宮大社前」バス停 18時58分発が新宮駅行の最終です。

標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む。中辺路町近露で宿泊し、野中の清水まで1泊2日で歩きました。)

1日目	滝尻	熊野古道館	滝尻王子	不寝王子	展望台	高原熊野神社	大門王子	十丈王子	上多和茶屋跡	大坂本王子	牛馬童子口(道の駅)
	10:00	10:01	10:20	10:21	10:30	10:50	11:00	11:35	11:40	12:35	13:05
			(熊野古道を歩く前に古道館を見学)			(急坂の途中で長めの休憩)				(霧の里休憩所で昼食休憩:お弁当)	
	13:55	14:00	14:35	14:40	15:30	15:35	16:20	16:25	16:40	16:50	
										(少し長めの休憩)	
	17:10	17:20	17:30								
											2日目は次ページ

街道マップ「中辺路 滝尻王子〜継桜王子 その1」

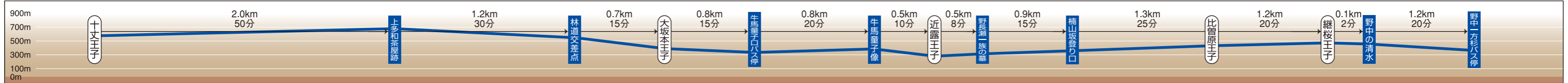
滝尻王子〜継桜王子 その2 (P6)

たきじり つぎざくら
【滝尻王子(田辺市中辺路町)～継桜王子(田辺市中辺路町)その2】
 歩行距離 18.2km
 標準歩行時間 7時間10分(野中一方杉バス停まで)
 標準所要時間 9時間40分

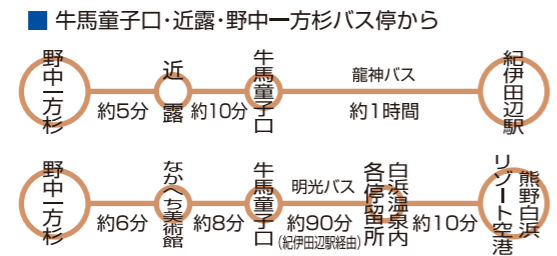
※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

滝尻王子から、いよいよ熊野三山の聖域に入り近露へ、そして野中の清水に至る
 ロングコース。いにしへの古道の雰囲気をお楽しみいただけるコースです。

このコース最高地点の上多和茶屋跡から一気に下り、牛馬童子の像を越えると、古道の宿場として栄えた近露へと入ります。王子社跡や野長瀬一族の墓を眺めた後、楠山坂を登って継桜王子へ。この付近には、野中一方杉や全国名水百選にも選ばれた野中の清水、秀衡桜等多くの見所が点在しています。



お帰りは
 「牛馬童子口」、「近露王子」、「野中一方杉」の3箇所から、龍神バス又は明光バスを利用して「紀伊田辺駅」へ戻ることが出来ます。(1日7本程度の運行)
 白浜温泉・熊野白浜リゾート空港方面へは、上記の各箇所から、明光バスが1日2本運行しています。



宿泊情報
 お問い合わせ
 中辺路町観光協会
 0739-64-1470

近露王子を中心とした近露周辺に、旅館・民宿が点在している他、継桜王子周辺の野中地区にも民宿があります。いずれのお宿も規模は大きくありませんが、地元の食材を使った料理と、親切なおもてなしをモットーにしています。

標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む。中辺路町近露で宿泊し、野中の清水まで1泊2日で歩きました。)

2日目	近露王子	9:00	野長瀬一族の墓	9:08	比曾原王子	9:15	継桜王子	10:05	とがの木茶屋	10:10	10:30	10:50	10:51	11:05
											(雄大な野中一方杉で休憩・萱葺き屋根のお茶屋で写真撮影)			
	野中の清水	11:07	野中一方杉バス停	12:00	12:20	12:40頃発のバスで紀伊田辺駅へ (注意)野中の清水から徒歩20分程の「野中一方杉」バス停から1日7本バスが運行								
		(清水周辺で昼食休憩:お弁当)												

つぎざくら 【継桜王子(田辺市中辺路町)～熊野本宮大社(田辺市本宮町)その2】

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 22.1km
標準歩行時間 6時間50分
標準所要時間 8時間50分

野中の清水から、草鞋峠、岩神峠、三越峠と峠越えを繰り返しながら熊野本宮大社をめざします。古道の雰囲気が色濃く残る、ロングコースです。

猪鼻王子を過ぎ急坂を登ると、五躰王子である発心門王子社。ここから先は、いよいよ熊野本宮大社の神域となります。発心門王子から熊野本宮大社までの間はなだらかな下り坂が中心で、歩きやすく整備されており、昔の旅人が初めて熊野本宮大社の旧社地(大斎原)を望み、有難さにひれ伏し拜んだといわれる伏拝王子等多くの見所が点在しています。これらの見所を過ぎて、いよいよ熊野本宮大社へ。歩いてお詣りしたという達成感をゆっくりと味わってください。



お帰りは

熊野本宮大社でゴールし、「紀伊田辺駅」、「熊野白浜リゾート空港」、「新宮駅」の各ターミナルへの路線バスを利用します。また、「本宮大社前」発午前中限定で、「五條駅」・「大和八木駅」方面のバスもございます。

- 紀伊田辺駅へ
 - 本宮大社前 龍神バス・明光バス 約2時間
- 白浜温泉・白浜空港へ
 - 本宮大社前 明光バス 各白浜温泉 約10分
 - 本宮大社前 約2時間5分 (紀伊田辺駅経由)
- 新宮駅へ
 - 本宮大社前 熊野交通・明光バス・奈良交通 約55分～1時間25分

ご宿泊の方は

お問い合わせ 熊野本宮観光協会 0735-42-0735

本宮町内には、日本最古の温泉ともいわれ、熊野詣の湯垢離場としても栄えた湯の峰温泉、大塔川の川原に湧く、野趣溢れる温泉として人気の川湯温泉、大露天風呂が人気の渡瀬温泉と、趣きの異なった3つの温泉があり、それぞれに旅館・民宿が集まっています。熊野本宮大社からは、熊野御坊南海バス、奈良交通、龍神バスの各バスが、三湯経由の路線バスを運行しています。

標準の歩行記録

(参考行程:見学時間等を含む。前日に中辺路町野中入りし、継桜王子周辺で宿泊。翌日熊野本宮大社まで1泊2日で歩きました。)

2日目 前ページから

10:05	蛇形地蔵	10:15	湯川王子	10:22	三越峠	10:45	船玉神社	11:25	猪鼻王子	12:05	発心門王子	12:25	水呑王子	12:32	伏拝王子	12:35	三軒茶屋跡	12:35	祓殿王子	15:20	熊野本宮大社
-------	------	-------	------	-------	-----	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	------	-------	--------

(昼食のため小休止:お弁当)

(五躰王子で長めの休憩) (王子からの眺望を楽しむ)

熊野本宮大社 熊野本宮大社に参拝し新宮駅行のバスに乗車。新宮駅経由で大阪方面へ 15:23

あかぎごえ 赤木越 赤木越分岐 (田辺市本宮町) ~ 湯の峰温泉 (田辺市本宮町)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



ご宿泊の案内

本宮町内には、趣きの異なった3つの温泉がありますが、このルートの散策には、湯の峰温泉での宿泊が便利です。ハイキングの前日、又はハイキング後に湯の峰温泉で宿泊するのが一般的です。

標準の歩行記録

(参考行程:見学時間等を含む。熊野本宮大社を起点に熊野古道(中辺路街道)を赤木越分岐へ、その後赤木越を通り湯の峰温泉で宿泊)

熊野本宮大社	12:00	祓殿王子	12:03	三軒茶屋跡	12:05	伏拝王子	12:45	水呑王子	12:50
(大社周辺で昼食をとってから出発)									
赤木越分岐	14:30	猪鼻王子	14:40	赤木越分岐	14:50	なべわれ地蔵	15:05	湯の峰温泉	16:10
(五峠王子をゆっくり見学) (いよいよ赤木越に入る)									
柿原茶屋跡	16:30	湯の峰温泉	16:35	湯の峰温泉	17:20	湯の峰温泉	湯の峰温泉で宿泊		

だいにちごえ 熊野本宮大社 (田辺市本宮町) ~ 湯の峰温泉 (田辺市本宮町)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



ご宿泊の案内

本宮町内には、趣きの異なった3つの温泉があります。このルートの散策には、湯の峰温泉での宿泊が便利ですが、徒歩約30分で渡瀬温泉へ、約45分で川湯温泉へお越しいただくことが出来ます。

標準の歩行記録

(参考行程:見学時間等を含む。熊野本宮大社を起点に大日越へ、その後湯の峰温泉で宿泊)

熊野本宮大社	14:30	大齋原	14:40	大日越登り口	14:55	月見ヶ丘神社	15:00	湯の峰温泉	15:20
(大社旧社地をゆっくり見学) (急坂の途中で小休止)									
鼻欠地蔵	15:40	湯峯王子	15:45	湯の峰温泉	16:05	湯の峰温泉	16:10	湯の峰温泉	16:15
散策後湯の峰温泉で宿泊									

くまのはやたまたいしゃ 熊野速玉大社(新宮市)~那智駅(那智勝浦町) その1

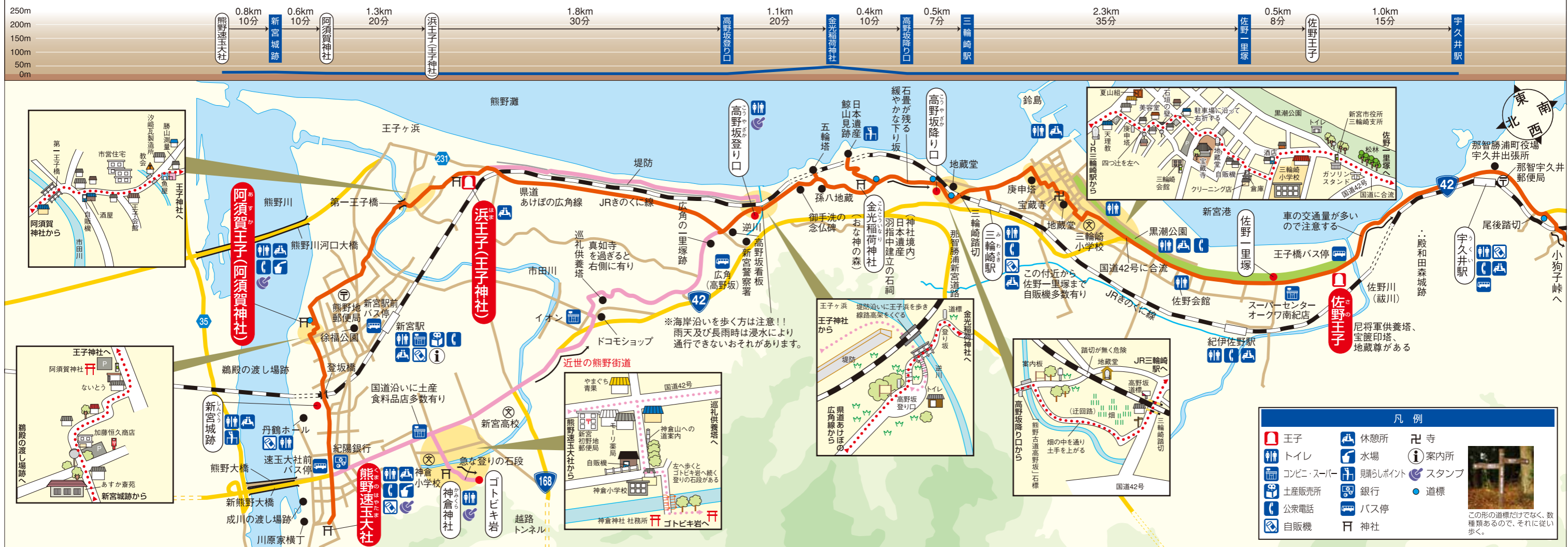
※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 14.8km
標準歩行時間 4時間03分
標準所要時間 6時間25分

熊野速玉大社と
古道の雰囲気が

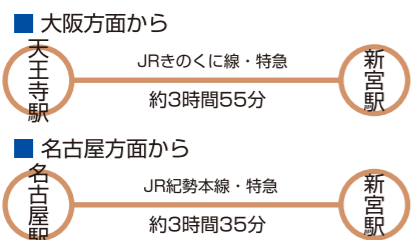
熊野那智大社を結ぶメインルート。新宮の高野坂では、
色濃く残り熊野灘の眺めも堪能していただけます。

熊野本宮大社から熊野川を舟で下り、熊野速玉大社に参拝した後、古道は海沿いの道を熊野那智大社へと向かいます。阿須賀神社、王子神社等の見所を越し、古道はいよいよこのコースのハイライト、高野坂へと向かいます。高野坂では、苔生した石畳や熊野灘の雄大な眺めをゆっくりお楽しみ下さい。三輪崎の町を過ぎると国道42号線を歩く箇所もありますので車には充分注意してお楽しみ下さい。



スタート地点までのアクセス

玄関口となる「新宮駅」へは、大阪方面から直通の特急列車を利用するのが便利です。また名古屋方面からも「新宮駅」まで直通の特急列車がございます。名古屋方面からは本数が少ない為、運転時刻等を確認して下さい。熊野速玉大社へは「新宮駅」から徒歩20分弱です。



このコースの歩き方

●ハイキング前に新宮市内で宿泊し、翌日歩いていただくのが一般的です。新宮市は寺町通りと呼ばれる寺社町や、神倉神社をはじめとする歴史の見所のほか、紀南地区の政治・経済・文化の中心地です。ハイキング前日は、文学散歩や食べ歩き等でお楽しみいただくのが良いでしょう。

標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む。新宮市内で宿泊し、翌日歩きました。)

熊野速玉大社	8:00	新宮城跡	8:10	阿須賀神社	8:30	浜王子(王子神社)	8:40	金光稲荷神社	8:50	三輪崎	9:10	佐野一里塚	9:20	佐野王子	10:10	宇久井	10:35	小獅子峠	13:05	大獅子峠	13:20
(展望台に立ち寄り熊野灘の眺めを満喫) (駅待合室で昼食休憩:お弁当)																					
那智駅	13:55	那智宮王子	14:05	補陀洛山寺	14:06	那智宮	14:20														
(由緒ある王子社と補陀洛渡海ゆかりの名刹をゆっくり見学)																					

街道マップ
熊野速玉大社~那智駅 その1
熊野速玉大社~那智駅 その2(P6)

くまのはやたまたいしゃ [熊野速玉大社(新宮市)~那智駅(那智勝浦町)その2]

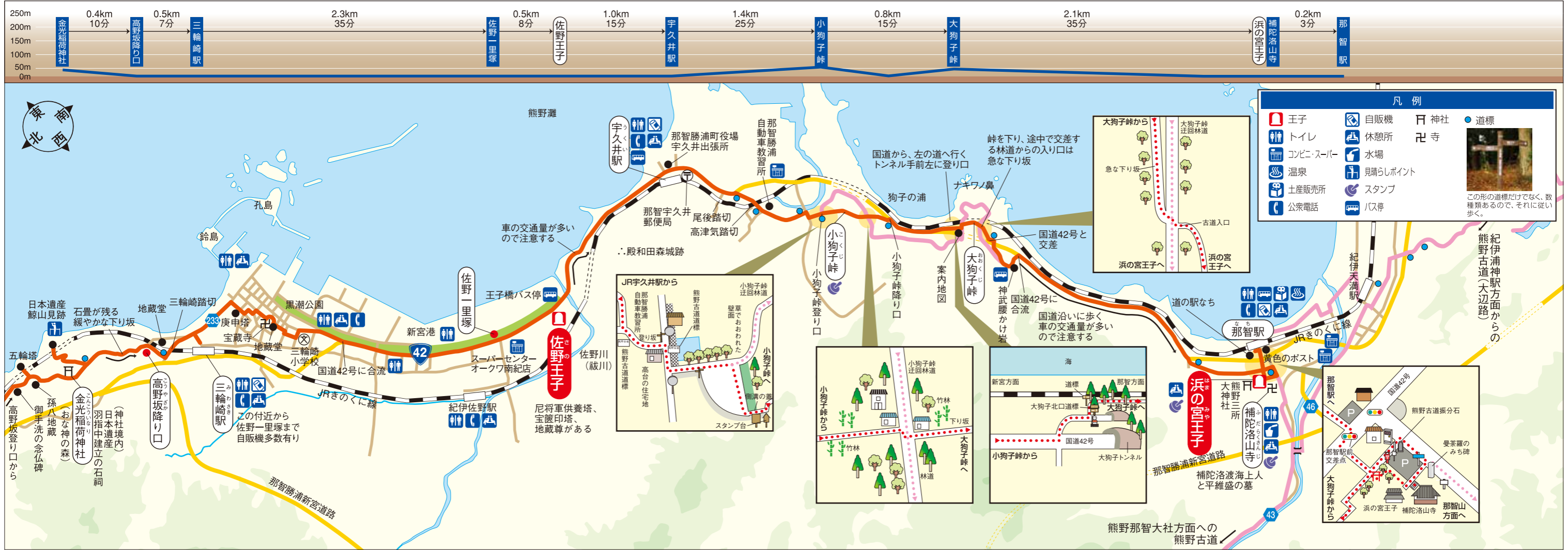
※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 14.8km
標準歩行時間 4時間03分
標準所要時間 6時間15分

熊野速玉大社と
古道の雰囲気が

熊野那智大社を結ぶメインルート。新宮の高野坂では、
色濃く残り展望台から熊野灘の眺めも堪能していただけます。

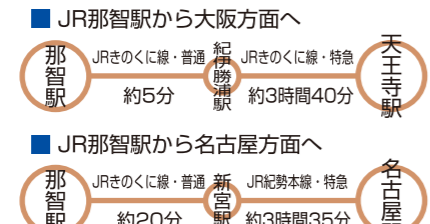
佐野王子を越え、那智勝浦町に入り小獅子峠、大獅子峠と、2つの小さな峠を越え、熊野那智大社への玄関口とも言うべき浜の宮王子をめざします。那智浜に近いことから渚の宮と呼ばれ、潮垢離の聖地として知られた浜の宮大神社、補陀洛渡海上人や平維盛入水の悲話が残る補陀洛山寺は、是非ゆっくりと見学してください。この区間も国道42号線を歩く箇所が多いので、車には充分ご注意ください。



お帰りは

大阪方面へのお帰りは「那智駅」でゴールし、JRきのくに線の普通列車または路線バスを利用して「紀伊勝浦駅」へ。「紀伊勝浦駅」から、JRきのくに線の特急列車に乗り換え大阪方面に戻ります。

名古屋方面へは「那智駅」からJRきのくに線の普通列車または路線バスを利用して「新宮駅」へ。「新宮駅」から紀勢本線特急列車で名古屋方面へ戻ります。



ご宿泊の方は

お問い合わせ
新宮市観光協会 0735-22-2840
那智勝浦町観光案内所 0735-52-5311
南紀勝浦温泉旅館組合 0735-52-0048

「那智駅」でゴールし、JRきのくに線又は熊野御坊南海バスを利用し、南紀勝浦温泉、湯川温泉等でお泊まりいただくのが一般的です。また、コース途中の宇久井地区に休暇村があります。

標準の歩行記録 (参考行程:見学時間等を含む。新宮市内で宿泊し、翌日歩きました。)

熊野速玉大社	8:00	新宮城跡	8:10	阿須賀神社	8:30	浜王子(王子神社)	8:40	金光稲荷神社	8:50	10:10	10:35
三輪崎駅	10:50	佐野一里塚	10:55	佐野王子	11:30	宇久井駅	11:35	小獅子峠	11:43	11:50	12:05
大獅子峠	12:40	那智駅	13:05	13:20							

(展望台に立ち寄り熊野灘の眺めを満喫)

(駅待合室で昼食休憩:お弁当)

(由緒ある王子社と補陀洛渡海ゆかりの名刹をゆっくり見学)

街道マップ
熊野速玉大社~那智駅 その2
那智駅~熊野那智大社(P8)

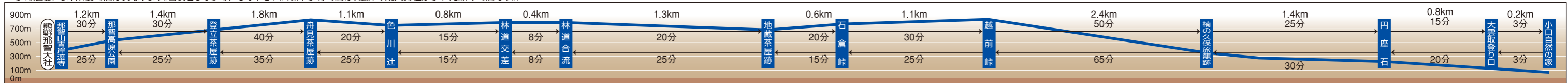
大雲取越 熊野那智大社(那智勝浦町)～小口(新宮市熊野川町)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 14.5km
標準歩行時間 5時間10分
標準所要時間 7時間00分

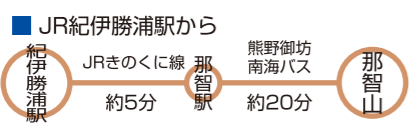
熊野那智大社・那智山青岸渡寺に参拝の後、妙法、大雲取の山麓に分け入る中を行くがごとき厳しい坂道を越え小口の里へ。

西国三十三観音霊場一番礼所那智山青岸渡寺裏側の登り口を入るといきなり厳しい石階段が続きます。那智高原、登立茶屋跡を過ぎ、一気にこのコース随一の眺めを誇る舟見峠へと登り始めます。ここではその名の通り雄大な熊野灘を存分に眺めたいものです。舟見峠からは小刻みなアップダウンを繰り返して越前峠へ。越前峠からは「脚切坂」と呼ばれる急坂を降りて、小口の里へ下ります。厳しい道が続く本格コースですが途中の峠からの眺めや若生した石仏、石畳等から神秘的な「熊野」を強く感じ取っていただけることでしょう。



スタート地点までのアクセス

「紀伊勝浦駅」、または「那智駅」から熊野御坊南海バスで「那智山」バス停下車。下車後、熊野那智大社・那智山青岸渡寺まで徒歩約10分程です。



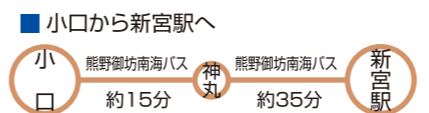
このコースの歩き方

お問い合わせ
新宮市観光協会 0735-22-2840
那智勝浦町観光案内所 0735-52-5311

- 熊野那智大社から小口に向かって歩く
前日に南紀勝浦温泉に宿泊し、小口に向かって歩きます。また、那智山周辺の民宿に宿泊する方法もあります。小口に到着後はバスで新宮市に戻る方法と、小口に宿泊し、翌日、小雲取を越えて本宮町請川から熊野本宮大社へと歩く方法があります。
- 小口から熊野那智大社に向かって歩く
前日、小口に宿泊し、熊野那智大社に向かって歩きます。大阪方面に戻られる方は16:00頃までを、名古屋方面に戻られる方は、15:00頃までを目途に熊野那智大社に到着しておく必要があります。

お帰りは

小口で宿泊し、翌日小雲取を請川まで歩く方法と、小口から熊野御坊南海バスでJR新宮駅へ出る方法があります。小口～新宮駅間は、小口から「神丸」バス停で乗り換え、新宮駅方面に戻ります。



標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む)

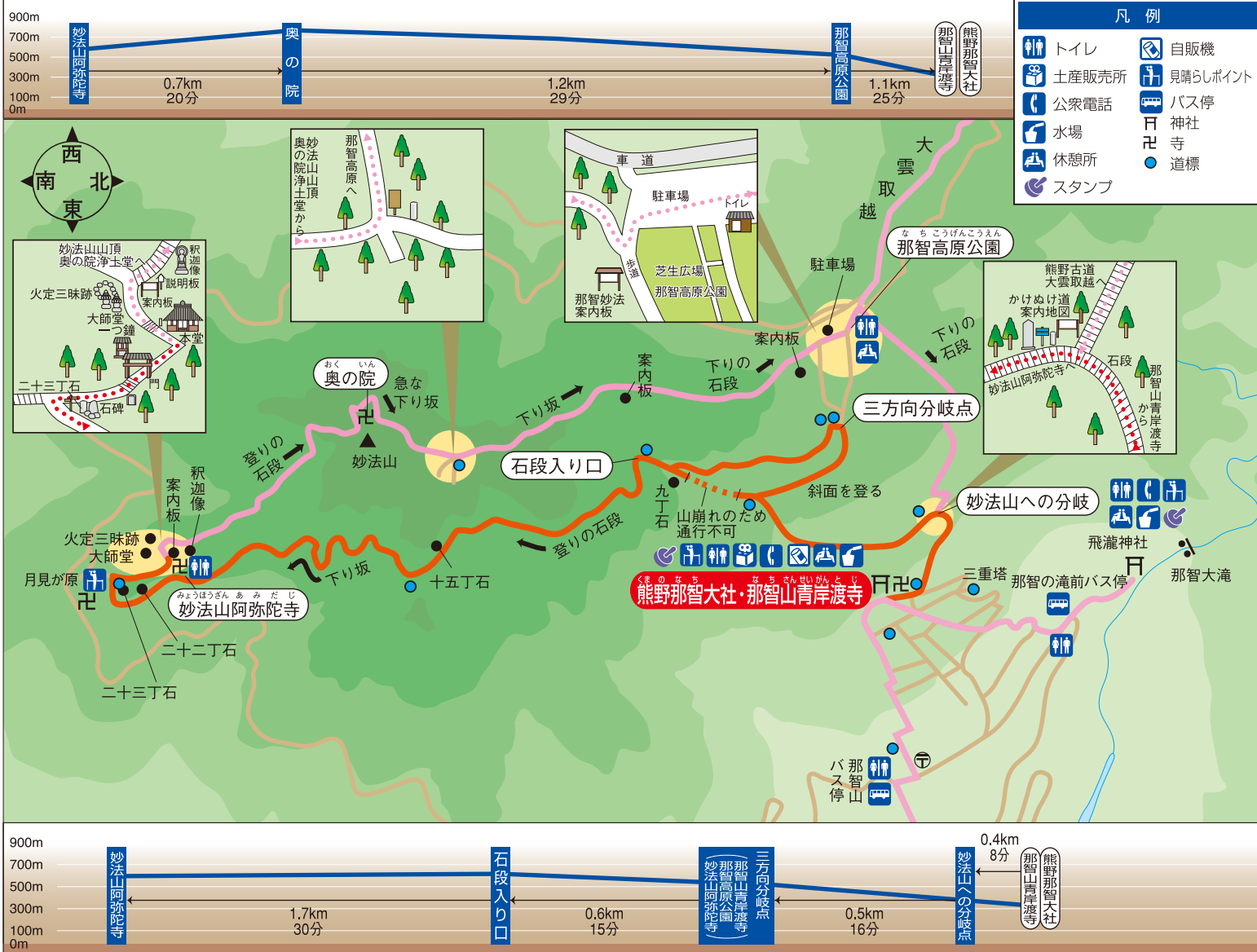
熊野那智大社・那智山青岸渡寺	9:00	那智高原	9:35	登立茶屋跡	10:05	舟見茶屋跡	10:50	11:05
(雄大な熊野灘の眺めを堪能)								
色川辻	11:25	地蔵茶屋跡	12:15	石倉峠	13:20	越前峠	13:55	14:05
(ここで昼食休憩:お弁当)								
楠の久保旅籠跡	14:55	円座石	15:05	小口	15:30	ハイキング終了後	16:00	
(険しい山道を登りきり休憩)								
小口で宿泊 翌日は小雲取に挑戦								

【かけぬけ道 (那智勝浦町)】

歩行距離 6.2km
標準歩行時間 2時間23分
標準所要時間 3時間40分

かけぬけ道は、那智山地区から南平野地区にわたる古道です。山頂には浄土堂が有り、俗に奥の院と呼ばれており、奥の院から北に向かう敷道をたどると大雲取越に繋がります。

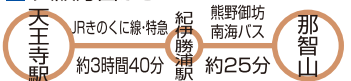
※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「紀伊勝浦駅」へ到着後、「紀伊勝浦駅」からバスを利用して「那智山」で下車します。

■ 大阪方面から



お帰りは

「那智山」からバスで「紀伊勝浦駅」へ。「紀伊勝浦駅」からJRきのくに線特急列車を利用して、大阪方面へ戻ります。

■ 那智山から



標準の歩行記録 (参考行程：見学時間等を含む。)

熊野那智大社・那智山青岸渡寺	10:00	妙法山への分岐	10:08	三方向分岐	10:10	10:26	10:30
石段入り口	10:45	妙法山阿弥陀寺	10:50	奥の院	11:20 (昼食)	12:00	12:20
那智高原公園	13:04	熊野那智大社・那智山青岸渡寺	13:15	13:40			